

# 寺社Now

www.jisya-now.com

お寺・神社向け情報誌

vol.2

JANUARY 2015

巻頭特集

寺社の活性化に役立つ

## 坐禅のススメ

世界の寺社

台湾の国家三級古蹟

桃園忠烈祠

チャレンジ特集

奈良・源九郎稻荷神社

“伝説の白狐”の神社  
復興の裏に地域の絆

寺社の社会貢献

大阪・勝光寺

特別企画

視覚で世界とつながるSNS

Instagram

全国寺社イベント

広島・普門寺

「精進料理教室」

うちのお宝

東京・品川神社 御神輿

高野山東京別院 弘法大師像

# 加入メリットが充実



## JCHA 会員になるメリット 1 経営セミナー、研修会

経営者セミナーや研修会などの勉強する機会があり、他のホテルの経営者、幹部と情報の意見交換ができます。



## JCHA 会員になるメリット 2 JCHA 独自の無料予約サイトが 利用可能になります。

多くの官公庁、JNTO などの公的機関にリンクされている連盟のホームページにホテルのページが作成され、国内外に発信されます。



## JCHA 会員になるメリット 3 インバウンド(外客誘致)の推進

当連盟では業界に先駆けてインバウンド活動に取り組んでいます。多くの会員ホテルで外国人観光客の宿泊数が増えています。ホームページも和・英・韓・中簡・中繁の5言語により無料作成を進めております。国内外の商談会にも参加できます。最近外客の予約数が増えています。



## JCHA 会員になるメリット 4 経営に役立つ情報の提供

JCHA 独自の全国規模の調査をしております。ホテル経営者こそが実践者であり最高の指導者であることの考えから、会員同士がお互いから学び合うことを運営の基本にしています。



## JCHA 会員になるメリット 5 全国の会員ホテル様と 交流ができます

メーリングリスト、ブログなどを使用して多くの会員に疑問を投げかけたり、情報を受信したりでき、全国の会員ホテルと交流ができます。



## JCHA 会員になるメリット 6 後継者育成塾「青年塾」

後継者の育成の場とした「青年塾」に参加することにより、同世代の次期経営者及び幹部候補生の育成ができます。



## JCHA 会員になるメリット 7 顧問弁護士による講習会、相談

今、貴方のホテルではトラブルなどで困ってはいませんか？ホテル経営に必要な法務基礎知識や宿泊約款取引の勉強、そしてお客様とのトラブル等についても直接相談できるよう、三浦雅生弁護士と顧問契約を結んでおります。会員はEメール及びFAXの相談は無料で対応しています。



## JCHA 会員になるメリット 8 各支部の活動に参加できます

全国8支部のいずれかに属することでそれぞれの地域に根ざした特徴ある活動に参加することができます。



## JCHA 会員になるメリット 9 様々な企業との提携が可能に

観光庁所管の連盟は、行政とのパイプを強く持っているため関連団体、参助企業との提携、効果的な交流が出来、ステータスも信用も上がり、チェーンホテル以上のパワーが得られ、多くの企業との提携により単独以上の有利な条件で交渉できます。



## JCHA 会員になるメリット 10 ホテル見学ができる

ホテル見学のバスツアーがあり、今旬のホテルの見学ができ、ホテル経営の勉強ができます。



## JCHA 会員になるメリット 11 NHK放送受信料がさらにおトクになります！

NHKの放送受信料をJCHAを通じて適正な契約件数でお支払いになれば、事業所割引(50%)に加えて、さらにJCHAによる負担(13%)があり、合計63%のご負担減となります。下記データをダウンロードしていただきますと、放送受信料を計算できます。



## JCHA 会員になるメリット 12 会員ホテルの広告・宣伝

以下の広告・宣伝ができます。  
・ポケット版会員名簿を観光庁をはじめ各企業宛てに配布。  
・英語版JCHAホームページや英語版会員名簿に掲載。  
・日本能率協会等のビジネス手帳に無料掲載

泊まりたい、そんなホテルに出会えます。



<http://www.jcha.or.jp>

JCHAとは、一般社団法人全日本シティホテル連盟の略称です。

JCHA及び加盟ホテルは、健全、快適で効率的なサービスをそれぞれに相応する料金で提供する全国の優れたホテルで構成する観光庁所管の社団法人です。当連盟は、昭和46年11月15日に設立され、昭和49年10月4日に運輸省(現在:国土交通省)の許可を受け社団法人となり、健全・快適でリーズナブルな料金で提供するホテルの施設・接遇の改善を図り、内外旅行者の利便の推進、わが国観光事業の発展と国際親善に寄与することを目的としております。

一般社団法人 全日本シティホテル連盟

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-12-19 五反田NNビル2F  
電話 03-6672-6960 FAX 03-6672-6966



## 02 巻頭特集

寺社の活性化に役立つ

# 坐禅のススメ

- 1 英語の坐禅（京都市・春光院）
- 2 坐禅が学べる短期大学（岐阜県・正眼短期大学）
- 3 椅子坐禅（東京都・東京禅センター）

## 06 チャレンジ特集

# 奈良・源九郎稻荷神社

“伝説の白狐”の神社復興の裏に地域の絆

08

寺社の社会貢献

大阪・勝光寺

10

全国寺社イベント

広島・普門寺 精進料理教室

12

職人技

奈良製墨組合

13

活性人

證願寺第17代住職 春日了

14

世界の寺社

台湾の国家三級古蹟

台湾・桃園忠烈祠

16

行政・観光ニュース

観光庁が取り組む外国人旅行者向けの安全対策  
手すき和紙の技術がユネスコの無形文化遺産に

18

特別企画

視覚で世界とつながるSNS

Instagram インスタグラム

20

注目のプロジェクト

全国てらこやネットワーク

22

連載

手合わせ幸せ寺社めぐり

香港人観光客編

24

野田博明 風まかせ

数奇な運命にもあそばされた「あの仏さま」

26

うちのお宝

東京・品川神社 御神輿

高野山東京別院 弘法大師像

28

トレンド Now

仏教系・神道系 LINE スタンプ

お寺×宇宙!? 意外な組み合わせが人気!

29

街の声を聞く

初詣には行きますか?



寺社の活性化に役立つ

# 坐禅のススメ

日

本伝来の思想や文化を身をもって知ることができ、ただでなく、健康面や

精神面の向上、強化にも生かせるとして近年人気の高まりを見せる「坐禅」。修行のひとつとして始まった坐禅は、海外での「ZEN」ブームに見られるように、今や宗教上の修行の域を超えて、人々の生活に浸透した新たな文化となりつつある。

ここではさまざまな工夫をすることで、参加者により受け入れやすく坐禅の魅力を伝えているお寺を取材。そこから見えてきた、お寺を訪れる人々が坐禅に求めるものと、坐禅を広めることでお寺が受けている影響を紹介する。

また、坐禅体験は、近年のスピリチュアルブームの高まりにより、お寺によっては観光客向けの催しとしての意味も持つようになってきている。坐禅に興味を持つ人々がお寺に集まることは、周辺地域の活性化にもつながるはずだ。

健康や美容のために行われるようになったヨガのように、宗教の一部でありながら、日々のストレスや悩み、心の不安の解消に心を磨くなどの効果が期待されている坐禅。参加者のニーズを捉えた創意工夫が今後ますます求められるだろう。



欧米・アジアなど各国から訪れた体験者は、学生や中年の夫婦など、国も年齢層もさまざま

# 1 英語の坐禅

流暢な英語と日常目線で語る説法が、外国人参拝者に好評

## 流

暢な英語と日常目線で語る説法が、外国人参拝者に好評を得る春光院の「英語坐禅」。文化の異なる参拝者に対する工夫を、担当の川上全龍副住職に聞いた。

学生時代のアメリカ留学を経て、

宮城県瑞巖寺専門道場で修行し僧侶となった川上副住職。2006年に知人からの要望で行ったのが、英語の坐禅を始めたきっかけだという。

「言葉や文化が違って、日々のストレッチや不安のものは同じです。それらを解消するため、坐禅や瞑想が日常でどのように生かされるかを話しています」。川上副住職いわく、禅の基本は「自然体」。修行の最中

も型を強いるような教え方はせず、床に座ることに不慣れな人に椅子を用意するなど、リラックスして坐禅に取り組めるようにしている。それらの工夫が坐禅に対する敷居の高さを取り払い、気軽に参加できる禅修行として評判になった理由のひとつだろう。

また、仕事とプライベートにメリハリをつける習慣のある欧米人の方が、日本人よりも瞑想によるストレッチの解消を取り入れるのがうまいと言っ川上副住職。修行体験後の参加者との対話の中には「呼吸を意識することで集中力を増すことが知れた」「坐禅を通して、日本文化も教えてくれるので勉強になった」と、意欲的な姿勢が見受けられた。

最後に、寺社を訪れる外国人への対応の仕方について尋ねると、「英語が話せなくても寺社の敷地内に立て看板を作れば、海外の方でも日本文化に触れることができると思います。もっと大事なのは地域連携。寺社だけでなくすべてを補おうとせず、駅から寺社までの英語の案内を設置するなど、周辺地域と協力、連携することです」と、地域から寺社が孤立してしまうことが最大の問題であると語った。

川上副住職が目指すのは、禅を通じて国際交流。宗教観を説くのではなく、日常とリンクする禅を体験することで、国境を越えて多くのの人に禅の魅力を伝えていく。



臨済宗妙心寺派 本塔頭 春光院  
〒616-8035  
京都市右京区花園妙心寺町 42  
TEL. 075-462-5488



学校法人正眼短期大学 禅・人間学科  
 〒 505-0008 岐阜県美濃加茂市伊深町 876-10  
 TEL.0574-29-1372  
 http://www.shogen.ac.jp



年齢・性別・国籍不問。坐禅を通して他人を思いやる心とものを大切にすることを学ぶ

## 2 坐禅が学べる短期大学

毎日の坐禅で身につける「禅のこころ」

午 前5時50分、正眼短期大学（岐阜県美濃加茂市）の禅堂に寮生たちが集まってくる。20人ほどの寮生は、国籍や境遇もさまざまな男女たちだ。下は18歳から上は82歳までと年齢層も幅広い。6時になり朝課がはじまると、堂内に一斉に読経の音が響く。

晩秋の朝はまだ暗く、開け放った窓からは冷たい空気が入り込むが、寮生たちは皆裸足だ。夜が明け始めた頃に坐禅が始まる。辺りは静寂に包まれ、鳥の声や遠くを走る車の音だけが聞こえてくる。

正眼短期大学は、日本で唯一の「禅の短大」。学業と修行により、禅を学ぶ学校だ。学生は寮生と通学生からなり、寮生は生活を通して学びを深めていく。朝夕の読経と坐禅もその一環。それ以外にも食事や掃除の時間、学校での講義の時間、起きてから寝るまでのすべての時間が禅に基づいた修行になる。毎日の習慣を繰り返すことで、頭ではなくその身をもって学ぶのだ。

正眼短期大学の母体は臨済宗妙心寺派の正眼寺。有名スポーツ選手も坐禅に訪れる、全国でも有数の禅寺

だ。短大は「日本のために役立つ幅広い人材育成」を目指し設立された。「学びたい」という気持ちがあればどなたでも受け入れます」と講師の村瀬正光さんは語る。その言葉通り、学校には若者だけではなく社会人や主婦、退職したシニア世代、外国人とさまざまな人々が集う。「仏教や禅のことを勉強したい」、「今後の人生に役立てたい」、「ゆくゆくは僧侶になりたい」、「ダメな自分を変えたい」……。学生たちの学ぶ理由はさまざまだ。どんな人であっても、学

生でいる間は平等。同じ場所で学び、坐禅に励むのだ。短大は2年で卒業できるが、それぞれの事情に応じ時間をかけて卒業してもよい。通学生の中には週3回、静岡県や愛知県など遠方から通う人もいるという。希望すれば、僧侶になるコースを受けることも可能だ。

正眼短期大学で学ぶ寮生と講師に話を聞いた。

長濱孝さん(60)は、僧侶を目指している学生の一人だ。獣医師として



茶道の授業



正眼寺の提唱へ向かう



彫仏に取り組む

# 3 椅子坐禅

日常生活に気軽に取り入れられる「椅子坐禅」の魅力！

## “禅”

を紹介するための拠点のひとつとして、2005年に開設された「臨済宗妙心寺派東京禅センター」。一般の方にも親しみやすい禅をテーマに、さまざまな坐禅体験会を開催し、現在まで約5000人が参加されたそう。その中でも今、注目を集めているのは、椅子に座ってできる「椅子坐禅」。椅子坐禅は、主催するイベント「禅カフェ」のほか、「坐禅体験」でも希望の方は体験が可能だ。「畳から椅子に座る生活に変化して

競馬場や動物病院で勤務してきた。60歳を目前にしたある日、テレビで社会人僧侶の特集を見たのがきっかけで出家を考えるようになった。「高校時代にお寺で坐禅を教えてもらった記憶がよみがえり、『もう一度やってみよう』と思いました。転機だったんですね。それからすぐに人づてにこの学校を紹介してもらい、トントン拍子に入学が決まり、僧侶を目指すことになりました」

今までのキャリアを捨てることに、ためらいはなかったのだろうか。「不思議となかったですね。過去のことはきっぱり忘れようと思った。そう笑う長濱さんは短大のカリキュラム終了後は、正眼寺の僧堂で修行に励むことになる。風神さん(53)は、フランス出身の雲水だ。彼女は短大で講師をしながら、学生たちと一緒に修行を積んでいる。フランス生まれのフランス



臨済宗妙心寺派東京禅センター  
〒154-0003  
東京都世田谷区野沢 3-37-2  
龍雲寺会館  
TEL. 03-5779-3800  
<http://www.myoshin-zen-c.jp>

育ち。日本とは何の縁もなかったという。「本当に人生に必要なものは、見つけられるものなんです」風神さんは最初、テレビで日本の合気道に興味を持ち、道場に通った。そのうち、合気道そのものより、背景にある精神性に惹かれるようになったという。ニューヨークに渡った彼女はその正体を探るうちに、「禅」に行き着いた。28歳のと

きだった。現地の禅寺で修行をした後、来日し現在に至る。「幼い頃から、シンプルなものに心惹かれていました。自国には無駄なものが多いと感じていた。修行は厳しいけれど、とても充実している。できればずっとここで修行を続けたいです」正眼短期大学には、彼女のように学びを求めて訪れる外国人が後を絶たない。

きた現代で、坐禅をしていたらいいの……。そこではどうしたらいいのか……。そこで身近な椅子を取り入れた「椅子坐禅」を始めました。自宅や職場の椅子、電車の座席など、場所を問わずにできます。また、脚を痛めている方にも安心してできる、と好評をいただいております」と、臨済宗妙心寺派東京禅センター主任・中山宗祐さん。「坐禅は自分を見つめ直し、余計なものを取り去る作業。『正しい姿勢で座ること』『ゆっくりと深い呼吸をすること』『落ち着いた心を持つこと』の三つをそろえることで坐禅

になります。これらを守れば床に座っていても、椅子に座っていても坐禅を行うことができます。通常の坐禅と見た目は違うけれど、基本はすべて同じなのだそう。最後に坐禅・椅子坐禅体験会を始める際のアドバイスももらった。「どんな寺院でも体験会を催すことは可能。ただし、初心者の方にとって坐禅は難しく、敷居が高いイメージがどうしてもあるようです。最初は参加者がなかなか集まらないこともあると思いますが、根気強く続けることが大切です」



東京・表参道のダイニングレストラン「豊和」で行われた、椅子坐禅講座の様子

「ん」にちはー」。小  
学校の下の校の時間  
になると、子ども  
の明るいあいさつが聞こえてく  
る。夕暮れまで子どもたちの姿  
が絶えない境内の様子からは、  
ここが4年前まで社務所も閉め  
られ衰退しかかっていた場所だ  
とは、にわかには信じられない。

歌舞伎や浄瑠璃の人気演目に  
登場する「源九郎狐」縁の神社  
として知られる「源九郎稻荷神  
社」は、奈良県大和郡山市の城  
下町にある日本三大稻荷であ  
る。歴史的な価値とまつね伝説  
をもつ神社だけに、盛大に祀ら  
れているのだろうかと思像してし  
まうところだが、実際はイメー  
ジとは真逆のものだった。

2010年、前宮司の上中義  
彦氏が亡くなって以降、神社を  
守る者が不在となり、立ち寄る  
人もなく、日に日に廃れていく  
無人の境内。その実情を嘆き、



源九郎稻荷神社  
〒639-1144  
奈良県大和郡山市洞泉寺町 15  
TEL. 0743-55-3830

## チャレンジ特集 寺社の復興の原動力を探る

### 奈良・源九郎稻荷神社

# “伝説の白狐”の神社 復興の裏に地域の絆

宮司不在の危機を乗り越えた由緒ある神社  
その復興の裏には斬新なアイデアと地域住民の惜しみない協力があった

復興のために奔走した人物がい  
た。地域の青年会議所に所属し  
、当神社で行われる「白狐渡御」  
の指揮を執る中川園昭氏だ。

きっかけは2010年の大  
晦日。神社に初詣をする近隣住  
民のために社務所に座り、少し  
でも賑やかなものになるよう  
と、温かいお汁粉を参拝者に振  
る舞ったことだった。初めはそ  
んな些細なことだったが、地域  
に親しまれ続けた神社を思う人  
たちの心を動かすには十分だっ  
たのだろう。個人の精いっぱい  
の気持ちは、瞬く間に周囲の  
人々に伝染していく。

しばらく途絶えていたホーム  
ページの更新を手伝ってくれる  
人が現れ、神社の現状がサイ  
トにアップされると、噂を聞きつ  
けたボランティア団体が境内の  
掃除や舗装を手伝うようになり  
始めた。そういった人々の善意  
のおかげで土の境内には砂利が

敷かれ、色褪せた拝殿の柱は奇  
麗に塗り直されていく。さらに  
有志による資金援助で、数年前  
の台風で崩れたままになっていた  
本殿の屋根も修復するまでに  
なったという。

そうして徐々に盛り上がりを見  
せる神社の姿を見て、中川氏  
は「もっと面白いことができな  
いか」と、さまざまな企画を打  
ち出していく。子どもからお年  
寄りまで楽しめるものをと考え  
だされた夏の夕涼み会では、知  
人のベリーダンス講師を招き、  
拝殿前にステージを作ってシ  
ョーを行った。普段は目にする  
ことのない華やかなシヨー  
は、場所が神社の境内という  
ギャップも相まって、大盛況  
だったという。さらに神社に遊  
びに来る子どもにも給を配り、来  
た回数に応じてハンコを押すス  
タンプカードを渡すと、毎日の  
ようにたくさんの子どもたちが



大和郡山市の青年会議所に所属する中川  
園昭氏。実家も源九郎稻荷神社のすぐ側で  
育ち、一度は途絶えていた「白狐渡御」  
復活に尽力するなど、地域貢献に力を注  
ぐ。神社の管理をし始めてからは、境内  
に人を呼ぶため「ベリーダンスショー」や  
「御神楽獅子舞」といったさまざまなイ  
ベントを行うなど、型に囚われないアイ  
デアで神社復興に貢献し続けている

神社に立ち寄るようになった。  
大晦日の夜、中川氏が社務所  
の鍵を開けて僅か4年。当神社  
のブログには、連日にぎやかな  
ニュースとさまざまなボラン  
ティア団体の活動の様子が記さ  
れている。「私自身、本来は義  
務も責任もない身です。それに  
神社を管理するうえで知識も  
経験ありませんから、試行錯  
誤の連続なんです」。そんな中  
川氏の支えになっていくのは、  
同じように立場や役目を負わな  
い、住民たちの協力だという。  
「みんなの憩いの場として人が  
集まるようになれば、神社は自  
然と活性化されていくと思いま  
す」。誰のものでもない、みん  
なの場所。だからこそ人々はこ  
の場所を愛し、そこで出会う人  
たちに優しく接することができる。  
中川氏の活動や言葉を  
通じて、神社の本来のあり方を  
知ることができた気がした。





御神燈

御神燈

山本町中

# 大阪・勝光寺

(上) 現住職の母親の代より、長い時間をかけ、手作りで造られた境内 (下左) 協調性を磨くため、近隣の道路の清掃も行う (下右) 本殿内で行う禅修行の風景



仕事や家庭の喪失感を  
抱える人たちを  
パワーアップさせる人間教育



ス  
 一ツ姿の企業経営者が、お寺の修行体験コースで学生を相手に講習を行う。お寺での修行体験は日本各地に数あれど、そのような光景はめったに見られないものだ。

大阪市内から車で45分。河内長野市・松尾山にある「勝光寺」は、荘厳な自然に囲まれた仏教寺院である。境内のすぐそばに流れる滝での滝行で有名なこのお寺では、全国でも珍しい「就活塾」という、将来に悩む若者向けの修行コースがある。就活塾を始めた経緯について、井本全海住職に尋ねた。

「この寺院を開いたのは、大阪市内で質屋を営んでいた私の母親でした。母親はある日、滝のある場所での若者の育成に励めという不動尊のお告げを受けたのだそうです。勝光寺を開いたのは、昭和40(1965)年ごろ。不動尊のお告げを守り、平成10(1998)年に現在の修行の元となる寺子屋塾を開設。その後、商いとお寺の現場で培った経験を活かし、滝修行だけでなく、読経や坐禅、企業人を招いた講習なども行う現在の形が完成された。

説法での教えは、主に現住職が築いた「人間繁盛学」だという。この教えの興味深いところは、まず人の内にある利己性や煩惱といったネガティブな一面を認めた上で、博愛や感謝といった人間性を高めていくことにある。開山した母親からお寺を

経営者でもある井本全海住職は、若者たちに「働くこと」の意味を説く（上右・左）境内のすぐ近くにある滝での修行は、全国から体験希望者が訪れる（下）



受け継いだ井本住職の説法はユニークかつ人間味にあふれ、これから社会に出ようとする若者たちに素直に受け入れられている。

年間900人以上が修行に訪れるという勝光寺。就活塾に参加して、将来を前向きに考えるようになったという学生が、後日両親を連れて一般修行に訪れた例もあるのだとか。

また、教職員の姿も多く「子どもに厳しく接したり、独自の教えを説くことが難しくなっている教育の場で、大人も悩みながら子どもたちに接しているのではないだろうか」と井本住職は話す。

勝光寺で行っているのは、人間の精神を鍛え、社会で生きるうえでの使命や自分の個性を見つけてもらう教育である。「学校や家庭で子どもに正しい教育ができない現代だからこそ、お寺が子どもや若者の成長を手助けする場として、さまざまな人に教えを説いていく必要があるのではないだろうか」。そう語る井本住職は、遠い先を見据えて現在の活動を行っている。

事業経営者であり宗教人である井本住職の人間味あふれる言葉には、若者の心をつかむ説得力がある。そんな修行体験から、若者たちは社会で生きるヒントを得て、将来自分の子どもと同じ教えを説いていく。若者を育てる勝光寺の試みは、そうやって長く受け継がれ、大きな社会貢献となっていくことだろう。

全 国 寺 社  
イ ベ ン ト

広島・普門寺「精進料理教室」

若き副住職が人と寺を結ぶ  
精進料理塾を開講



広

島市の中心を貫く平和大通りから一本脇の通りに入ると、風格ある門構えが現れる。戦国武将、毛利元就が安芸国を拠点にしていた際に縁があった曹洞宗の普門寺だ。この境内で、若き副住職

吉村昇洋氏(37)が、さまざまないベントを開き、普段、足を運ぶことのない人々を寺に呼び寄せている。その一つが「広島精進料理塾」だ。吉村副住職は、広島市の中心部にある普門寺に生まれ、大学院を卒業後、曹洞宗大本山永平寺で約2年間、修行生活を送った。禅修行の中で出合ったのが精進料理。「過去や未来にとらわ

れず、今この瞬間に向き合う禅行としての食」に集中する僧侶たちの姿を美しいと感じた。

料理の腕を磨き、心も体もリフレッシュする精進料理の良さを知ってもらおうと2012年5月、寺で料理塾を開講。月2回、料理人として庫裏内にある厨房に立つ。

料理塾はまず、玄関先に祀る韋駄天まじついでんの像に手を合わせることから始まる。座敷で説明を受けた後、本格的な調理設備が整う厨房に移動し、いよいよ調理開始だ。

精進料理とは、肉、魚、卵のほか、ニンニク、ニラ、ラッキョウ、ネギなどの

辛みや臭気のある野菜を使わない料理を指す。曹洞宗の開祖、道元が宋から持ち帰り、仏門の中で発展を遂げ、今日まで受け継がれてきた。

料理塾は、吉村副住職が実際に調理して見せるデモンストラーション形式で進められる。秋のメニューの一例は、「ルクレーゼで炊くきのこご飯」「松茸のお吸い物」「秋野菜の煮物」「チンゲン菜のかぶソース」「かぶの塩麴漬しおじ」の5品。いずれも、旬の野菜をふんだんに使い、素材そのもののうまみが出るよう、吉村副住職がレシピを考案したものだ。

おいしいご飯の炊き方や、上手にか

音をたてない包丁の使い方を伝授。これも禅修行の一つ（上）  
松茸、かぼちゃといった季節野菜のうまみがつまった精進料理（中）  
「ひろしま街づくりデザイン賞」受賞の庫裏と、春に見事な花を咲かせるしだれ桜（下）

# 「食」通し、禅修行の面白さ、

ぼちやを煮る方法といった料理の基本から、食材のうまみを引き出すコツや調理器具の賢い選び方といったテクニクまで、軽妙なトークで分かりやすく説明する。また、この料理塾が禅修行の一環であるということも忘れられない。廃棄しがちな野菜の皮や茎などを余すところなく料理に活用したり、調理しながら洗いを片つけて常に台所を清潔に保ったりといった姿勢を通して、時間や物を丁寧に扱うという禅の精神を伝える。

従い、時間をかけてじっくりと味わう。静かな和室には、食べ物を咀嚼する音だけが響き、都心の喧騒から逃れた静寂に包まれる。

塾生の30代の女性は、吉村副任職が出版した精進料理の本を読んで料理塾のことを知り、山口県から来たという。「しっかりとよく噛んで食べるので、少ない量でも満足できる」と話す。吉村副任職は、「食べる側、食べられる側、上下関係はない。たくさんの命を奪わざるを得ない現実を認識し、命に対してどのように向き合おうかを考えて」と、食という経験を通し、生かされているという現実を見つめる大切さを説く。

厨房のある庫裏は、「中心市街地に趣のある憩い空間を演出」しているとして、2012年「ひろしま街づくりデザイン賞」に輝いた。この庫裏や本堂で、料理塾のほか、ヨガや坐禅会などを開き、普段、仏教に触れる機会が少ない人たちが気軽に参加できる場を提供している。また、大学院に入り直して臨床心理士の資格を取得したのも、人に寄り添う僧侶になりたいという思いがあったこそ。「街場」にある寺の役割とは何かを考える日々だ。

「禅修行の面白さを、たくさんの人に知ってもらいたい」と、人と寺をつなぐ若き僧侶の挑戦は続く。

広島

曹洞宗八屋山  
普門寺

広島市中区大手町3丁目5-5  
TEL. 082-241-3953



# 命の尊さを教える。

# 職人技

伝統と文化を継承する職人名鑑

製墨業をはじめ、アイデアとバリエーションに富んだ筆記具を全国的に製造・販売する、1902年(明治35年)創業の筆記具メーカー、「株式会社 呉竹」取締役相談役。同時に、奈良県内の墨屋からなる「奈良製墨組合」の理事長でもあり、製墨業の活性と、墨の良さを再確認してもらうための活動を精力的に行っている



職工を育成し、



「株式会社 呉竹」の工房内の様子。若手社員と専属の職工によって、墨が作られていく。また、「株式会社 呉竹」をはじめとする、奈良製墨組合の墨は、「なら工芸館(奈良市阿字万字町1番地の1)」にて展示・販売も行う



受け継ぎ  
伝える「宝」

奈良  
奈良製墨組合

需

要が減少の一途にある製墨業界。「奈良製墨組合」を代表して、株式会社呉竹の綿谷基相談役に話を伺った。

「国内に流通する墨の9割以上が作られる奈良ですが、組合員の数は10社、職工は8人というのが現状です。また、昭和初期までは年間1330万丁だった製造数も、50万丁程度にまで減少しています」

数字からも厳しい現実がうかがい知れる製墨業界。しかし、綿谷氏は墨のあり方について「お寺での御朱印など、現在でも墨が欠かせない場所が残されています。また、墨は美術的価値も高く、後世に残すべきものだと考えます」と語る。

そのため、木型を作る専属の職人を育てるなど、若者に技術を託す環境を作っている。

「デジタル化が進む現代こそ、手書きの言葉に、温かみを見いだせる時代でもあります」

便利さだけを追い求めるのではなく、日本の伝統文化を伝えた墨が持つ美意識や精神性も大切に。製墨業界を守ることは、日本人のわび・さびを継承することだとも言えよう。

奈良製墨組合

〒630-8670  
奈良市南京終町7576 (株)呉竹内  
TEL.0742-50-2050 (お客様窓口)  
<http://www.sumi-nara.or.jp/>

プラネタリウムは  
“法話を聞いてもらうための  
場所づくり、の原点でした

真宗大谷派 證願寺

第17代住職

春日了

**前** 住職の死をきっかけに37歳で證願寺・住職に就いた春日了さん。「仏教を知ってもらう場として、寺を改革します」と宣言し、1996年に寺院としては前例がないプラネタリウムを設置させた。

「住職になって間もなく、寺での法話を真剣に聞いてもらえていない気がして。本堂だとしても儀式ばって、窮屈な雰囲気になってしまうからだと気が付いたんです。話を聞いてもらうためにはどうしたらいいか……。そこで、本当は天文学者になりたかった僕の知識をいかして、プラネタリウムを導入しようと思いつきました。照明を落とした部屋で星を眺めていると、きっと心が開かず。そうしてリラックスした気持ちでなら、法話も聞きやすいんじゃないかと。早速、檀家役員たちと会議を重ね、無償で提供してもらえるプラネタリウムの機械を探し始めました。当初は役員からも『趣味で始めるの?』と、思い違いをされてしまうこともありましたが、3年がかりでやっと導入にこぎつけました」

プラネタリウムを取り入れたことで、法話中の雰囲気もよくなり、檀家の方々から「楽しみにしている!」という喜びの声が上がっているそう。周囲からの後押しもあり、月に2回は科学的な話に特化したプラネタリウムを一般公開している。「特に女性のお客さんが多く、毎回満席となっています。科学的観点からの本格的な解説を入れているので、よくビックリされるんですよ(笑)。テレビや雑誌などで“珍スポット”として取り上げられて、それを見て興味を持ってもらえるのも、ひとつのご縁。仏教を知ってもらうために、本堂に御経の同時通訳機を置いたりもしています。これからはそれぞれをさらに深めて、もっと仏教が浸透するように頑張りたいと思います」

鮮やかなパープルのニットを着て、出迎えてくれた春日さん。本堂に併設されたプラネタリウムホール「プラネターリウム銀河座」にて、撮影・取材させていただきました。



真宗大谷派 證願寺

〒124-0012 東京都葛飾区立石7-11-30

TEL. 03-3691-3346

プラネターリウム銀河座 : [www.gingaza.jp](http://www.gingaza.jp)

五<sup>う</sup> 金菊花・雀腿形と呼ばれる装飾が施された門扉。参拝者が思わず足を止める、豪壮な拜殿。境内に足を踏み入れた瞬間か

ら、そこが台湾であることを忘れてしまうような、日本のものと違わぬ様式美を、この桃園神社は携えている。桃園神社が作られたのは、

1938年、台湾が日本統治下にあった頃である。日本政府が行った「一町一社」という、台湾のすべての町に神社を建設する政策によって、台湾新竹桃園

郡桃園街大樟溪(現・桃園市桃園區)にこの神社は建てられた。当時建てられた神社の数は、大小合わせて200前後に達したというが、戦後にそのほとん

戦没者が祀られた忠烈祠は、日本の靖国神社のような場所である。中華民国の戦没者の慰霊の場所に、かつて日本政府が作った神社がそのまま使われているのは興味深い

台湾の国家三級古蹟

台湾・桃園忠烈祠







広々とした境内は音楽会や演奏会の場として使われる時もある。ここは戦没者の慰霊を祭る場所だけではなく、くつろげる場所としても親しまれている。訪れる人は日本文化に興味のある台湾人、地域住民や観光客などさまざま



回廊と欄干にかこまれた神殿は木組みの台座上に鎮座している。いわゆる高床式の構造で、風通しがよく、虫食い防止にも効果がある。日本統治時代の神社の中で、完璧な姿で残っているのは桃園神社だけだ



神社の鳥居をくぐると右手には木造の社務所がある。建物の作りも、雰囲気も日本の社務所そのまま。付近を散策していると、まるで日本に居るような感覚になる。今の日本から失われつつある、「古きよき時代」の面影が残っているようだ



どが破壊、改築され、当時の形を残してはいないという。桃園神社も同じく、1972年に台湾と日本が断交した際、「日本統治時代の日本の帝国主義的なものは全て取り除く」との台湾政府の命により、破壊される予定だった。

そんな神社の危機を救ったのは、住民と一部学者による反対運動だった。「神社とはいえ、唐風の建物である神社を保存することは、中国伝統建築を保存することに繋がる」といった学者の論述により、破壊するのではなく、修復することで建物はそのまま残すことが決定する。その後、幾度かの修復を経た現

## 創建時の趣を残す 豪壮な佇まい

在でも、ほぼ建築当時の姿を保つことができている。さらに1994年には、国家三級古蹟にも指定され、歴史的価値を再認識するきっかけとなった。

日本統治時代に建てられた桃園神社は、終戦後の1946年には、革命や戦争で戦没した英霊を祀る祠である「忠烈祠」となるなど、大戦期の情勢の影響を受けてきた。そういった特殊な歴史的側面に加え、この神社が多くから評価されている理由に、文化財や美術的価値の高さがあげられる。

特に本殿・拝殿・社務所・手水舎といった、建築時から残る建物の屋根には、入母屋式・切妻・唐破風という屋根形式を組み合わせた貴重な様式。さらに無駄な装飾をしない木組みの美しさなど、日本の建築技術や様式美を持ち合わせた建物は、台湾の廟宇建築には見られないものでもある。そのほか、明神鳥居形式を採用した鳥居など、歴史的背景のみならず、美術的・建築史にも重要な建物であることも、長きにわたって修復が繰り返され、保存され続けている要因だ。

そうして、戦後の排日運動に晒されながらも、住民たちの声によって守られた異色の神社は、現在、親日家の台湾人にとつての観光地として人気を博している。

境内では、日本のアニメのキャラクター衣装を着た若者が、まるで侍か忍者のような佇まいで歩き、古き日本の空気を楽しむ姿が見られることもあるという。

日本政府の政策によって建てられた神社は、その佇まいの美しさと地域住民の支えによって、多くの人々が訪れる場所となった。そして、日本の歴史を学びたい台湾人がここを訪れ、日本人と同じように拝殿で柏手を打ち、賽銭を投げ入れ、手を合わせる。特異な経歴を辿った桃園神社。現在は一風変わった国際交流の場所として、今日も多くの参拝客が訪れている。

参考資料提供：台湾交通部観光局

桃園忠烈祠 台湾桃園市成功路三段200号

## 観光庁が取り組む 外国人旅行者向けの安全対策

災害時における訪日外国人旅行者への情報提供について

### 観光庁が観光立国目指し 外国人旅行者向けの安全対策

観光庁は、訪日外国人旅行者の安全対策として観光・宿泊施設向けの「自然災害発生時の訪日外国人旅行者への初動対応マニュアル策定ガイドライン」、自治体向けに「訪日外国人旅行者の安全確保のための手引き」を策定した。さらに、観光庁監修の下で開発した訪日外国人旅行者のためのプッシュ型情報発信アプリ「Safety tips」の提供を始めた。

諸外国において観光地としての人気の高まる日本だが、同時に自然災害の多い国としても知られている。外国人旅行者が安心して旅行できる環境づくりは、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催を控えている今、大きな課題である。

2014年6月17日に開催された観光立国推進閣僚会議（主宰：内閣総理大臣）が決定した「観光立国実現に向けたアクション・プログラム」においても、外国人旅行者の安全・安心を確保するための取り組みを早急に進めると明記されている。

また、観光庁は2013年度に「災害時における訪日外国人旅行者への情報提供のあり方に関するワーキンググループ」を設置し、自治体や観光施設などの意見を集め、議論を重ねてきた。

「自然災害発生時の訪日外国人旅行者への初動対応マニュアル策定ガイドラ

イン」は、主に観光・宿泊施設の事業者を対象としているが、さまざまな観光関連の施設でも活用できる内容となっている。

ガイドラインの柱となるのは、次の四つの点である。

- ・ 訪日外国人旅行者に関する基礎知識
- ・ 訪日外国人旅行者に対する初動対応内容
- ・ 平常時から取り組むべき準備
- ・ 訪日外国人旅行者への情報提供の仕方

さまざまな地域から来日している外国人観光客を、安全に避難させられるかがよくわかるようになっている。外国人観光客が日本でどのようなことを知りたがるか、どんな不安を抱えるかなどが想定されており、あらゆる場面で役立つそうだ。たとえば、地震を経験したことのない外国人は、地震発生後にもエレベーターを使おうとする可

能性がある、など災害に対する認識の違いについても触れられている。

また、日本語ができない外国人旅行者への避難の呼びかけ方などについても英語のほか、中国語や韓国語などの例文を挙げて説明している。

### 災害時に役立つアプリ 「Safety tips」

プッシュ型情報発信アプリ「Safety tips」は、日本国内における緊急地震速報および津波警報を通知する。このほか、避難行動を英語で示したフローチャートや、周囲の人たちから情報を得るためのコミュニケーションカード、災害時に必要な情報を収集できるホームページリンク集など、訪日外国人および日本在住の外国人が、災害時に役立つさまざまな機能を搭載している。

「自然災害発生時の法人外国人旅行者への初動対応マニュアル策定ガイドライン」および「訪日外国人旅行者の安全確保のための手引き」は、観光庁ホームページ ([http://www.mlit.go.jp/kankoch/news03\\_000111.html](http://www.mlit.go.jp/kankoch/news03_000111.html)) で入手できる。

参考：観光庁ホームページ

外国人旅行者向け  
プッシュ型情報発信アプリ

## Safety tips

### ●主な機能●

日本国内における緊急地震速報  
および津波警報を通知

災害時に想定される質問集  
(コミュニケーションカード)

災害時に必要な情報を  
収集できるホームページリンク集

災害時にとるべき  
行動のフローチャート

提供 OS : Android 4.0 以降、iOS7.0 以降

※プッシュ型情報発信アプリ……ユーザーの能動的なアクションに関わらず、情報提供を行うアプリ





## 手すき和紙の技術が ユネスコの無形文化遺産に

三つの地方で受け継がれた日本古来の和紙の製造技術

2014年11月27日（日本時間）、日本の手すき和紙の技術がユネスコ（国連教育科学文化機関）により無形文化遺産に登録された。登録が決まったのは島根県の「石州半紙」、岐阜県の「本美濃紙」、埼玉県の「細川紙」。いずれも植物の「こうぞ」を原料にし、伝統的な手すきによって作られている。このうち、「石州半紙」は、5年前に既に無形文化遺産に登録されていたが、今回改めて三つまとめて「日本の手すき和紙技術」としてユネスコに登録を提案していた。ユネスコ政府間委員会は、「産地に暮らすすべての人々が和紙作りの伝統に誇りを持っている」と評価した。

現在伝統的な和紙は、その工程で使う木の枠組みを作る職人が減少するなど、インフラ面に問題を抱えている。ユネスコに登録されることにより、伝統技術を守る動きが高まることが期待される。

参考：文化庁ホームページ、NHKニュースWEB  
日本経済新聞ホームページ  
資料協力：文化庁文化財部伝統文化課文化財国際協力室



石州半紙は、島根県西部の石見地方（石州）に伝承されてきた。10世紀はじめには、既に製紙が行われ、江戸時代には大坂商人たちの帳簿用紙として使われ、その名が広く全国に知られるようになる。現在は主に障子紙や書画の用紙として用いられている。

石州半紙はこうぞを原料に使い、「流しすき」と呼ばれる製紙技術で紙をすいて作られる。原材料にこうぞのあま皮を残す独自の処理方法により、実現される強靱な紙質が特長である。



本美濃紙は、岐阜県美濃市蔵生地区に伝承されてきた。その歴史は古く、702年の美濃国の戸籍用紙が、奈良の正倉院に残っている。江戸時代以降、



本美濃紙は最高級の障子紙として知られ、高い評価を受けてきた。現在は、主に障子紙のほか、文化財保存修理用紙として用いられている。

手作業で原材料から不純物を念入りに取り除き、良質な製作用具を使用し、「流しすき」によって作られる。繊維がむらなく整然と広がる美しい仕上がりが特長である。



細川紙は、埼玉県比企郡小川町および秩父郡東秩父村に伝承されてきた。江戸時代、紀州の細川村にあった製紙技術が、紙の消費地でもあった江戸に近い武州男衾・比企・秩父3郡に伝えられ、盛んに行われるようになった。

細川紙は、大福帳など商人の帳簿用紙や記録用紙、襖紙などにも用いられた。江戸庶民の生活必需品として、重用された和紙である。現在は、主に和本用紙、版画用紙、文化財保存修理用紙として用いられている。

「流しすき」によって作られる細川紙は、紙面が毛羽立ちにくく、強靱な性質が特長である。



## 視覚で世界とつながるSNS

# Instagram

## 寺社の「魅力の伝え方」

### 近

年、インターネットの普及によって、いまや生活の一部として欠かせない存在になっているSNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）。FacebookやTwitter、チャットや無料通話ができるLINEなどのSNSは個人だけでなく、企業のPRにもひと役買っている。さまざまなSNSがある中で、寺社のPR活動にお

すすめたいのは米国発のアプリ「Instagram」だ。通称「インスタ」として親しまれている。使い方は簡単！写真や動画を撮影&加工し、投稿する際はタイトルや文章を書かなくていい、という気軽さで初心者にも受けている。インターネットを通じて、世界中のユーザーとリアルタイムで情報を共有できるため、国内外の観光客にアピールできる。特に外国人旅

行者の目的に「お寺・神社観光」が多く挙げられるため、「寺社の魅力を伝える」手段として有効。Instagramを使いこなすテクニクをいくつかご紹介しよう。まず、「ハッシュタグ」はカテゴリー分けの役割を持ち、投稿した写真・動画の検索キーワードのよう

なもので、同じハッシュタグがつけられた写真や動画を一覧で見ることができ。次に、「フォトマップ（地図）」も便利な機能だ。投稿した情報に位置情報を付けることも可能なので、実際に足を運んでもらえる可能性が高まるはず。逆を言えば、ハッシュタグもフォトマップも付けなければユーザーの検索に引っかからず、写真の山に埋もれてしまつことになる。寺社の魅力を伝える方法のひとつとして「Instagram」を上手に活用してみてほしい。

### 時間

どれくらい前に投稿したものが表示されます。

投稿した写真や動画に対して、ユーザーからコメントを受け取ることができる。

### コメント



## インスタ Q & A

**Q** そもそも「Instagram」って何？

**A** 無料の画像共有アプリ。写真や動画を撮影して、ユーザーと共有できるSNSのひとつ。世界中の有名企業や著名人も活用している話題のアプリ。

**Q** スマートフォンを持っていないでも利用できる？

**A** パソコンからでも閲覧は可能。「いいね!」やコメントを書き込むこともできる。ただし、登録・投稿はスマートフォンやタブレットから行うのがベター。

**Q** “フィルター”って何？

**A** 写真・動画の加工機能。既存のフィルターをかけるだけで、色味や質感を変えることができる。ほかにも角度やコントラストなど、編集機能が充実!

**Q** おすすめのハッシュタグの使い方は？

**A** 英単語もしくはローマ字で入力する。海外のユーザーと繋がる確率もグンとUPするはず! 例えば、英語で寺は「temple」、神社は「shrine」。

**Q** 誤った写真を投稿してしまった…。どうすればいい？

**A** オプションボタンから削除可能。間違えてしまった場合も短時間で削除することができるので、安心して挑戦してみてください。

## フォトマップ

イメージでは「東京都港区」と表示しているが、実際に番地まで詳細表示は可能。「フォトマップに追加」もしくは「この場所に名前を付ける」で位置情報を公開することができる。

## 自分のユーザー名

自分のアカウント名。プロフィールを登録することで、他のユーザーにアピールすることが可能。



“# + キーワード”で形成。「#」の後ろに、写真に関連するキーワードを記入して使用する。最大 30 件まで使用することが可能。

## ハッシュタグ

## いいね!

気に入って貰ったり、共感してもらえた際に知らせてくれる機能。何人のユーザーが「いいね!」ボタンを押してくれたか確認できる。イメージ写真では、nut\_napasとした。1~10までは名前が表示されるが、10以上になると、数字表示になる。Instagram上で他のユーザーと会話も楽しめる。

Instagramを  
使いこなすための  
**3か条**

- 1 自己紹介を作成して、寺社をアピール!
- 2 ハッシュタグを活用して、閲覧してもらおうチャンスをつかむ!
- 3 フォトマップで位置情報をつけること!

# 全国各地に人の和による 人間教育の場「てらこや」の創造

NPO法人 全国てらこやネットワーク



日本  
本の子どもや若者は、恵まれた社会環境に生まれたはずなのに、いじめや不登校、引きこもり等のいろいろな問題を抱えている。また、日本の若者の死因のトップが自殺だという現実。全国てらこやネットワークはこのような状況の打開に向けて、日本各地に「現代版てらこや」を設置することにより地域教育を再興し、現状を打破していこうと活躍しているNPO法人である。

大西克幸理事長は次のように語る。「かつての地域社会は、多くの子どもたちが集い、思い切り遊び、集団行動の中で自治を覚えるといった時間、空間、仲間にあふれていました。青年たちは子どもたちに過剰に干渉することなく、時には厳しく叱りながらも温かく見守ってきました。そして、その周りには自立した人格と慈悲の目を持つ大人たちがいました。世代を超えてさまざまな人の和による教育がかつての地域コミュニティの中にはあったのです。」



私達は、全国各地の青年会議所のメンバーや大学生、市民ボランティアのコラボレーションにより、そんな地域コミュニティ、つまり「現代版てらこや」を作っていこうとしています。子どもたちにはいきいきと今を生きる感動体験が必要です。地域社会の歴史・伝統・自然を知り、同じ釜の飯を食べ、共に汗を流し、泣き、笑い、歌い、踊り、学び、気づき、葛藤する中で良き仲間を作り、あこがれとなるお兄さんやお姉さん、信頼できる大人たちと出会います。

そんな感動体験を通して、自ら主体的に生きる力、地域への愛着を自然と身につけていくでしょう。自然と関わり、人と関わり、社会と関わる活動を通して、大人も若者も子どもも共に育つ。そんな感性あふれる地域を全国各地につくりまします」  
この運動は2003年に鎌倉（神奈川県）で始まり、現在全国37カ所で開催されるまでになっており、今後各地域でのイベント開催や新たな「てらこや」を立ち上げる活動を展開していくという。



主催：内閣府認証 NPO 法人全国てらこやネットワーク  
共催：全日本仏教会青年会・日本青年会議所宗教部会・LOTUS TOKYO・NPO 法人鎌倉てらこや

# てらこや創造プロジェクト in 増上寺

—日本の伝統文化を世界に伝える—

## いま伝えたい、日本の心

開催日時：2015年3月14日(土) 9:00~17:00

会場：浄土宗 大本山 増上寺

「日本の伝統・文化を世界に伝える」 —シンポジウム—  
「仏教を体感する」 —法要・メディテーション—  
「伝統文化体験」 —ワークショップ—  
「日本のものづくり体感フェア」 —見本市—  
「子どもたちが夢を見つける」 —未来種まきプロジェクト—



### <てらこや創造プロジェクトとは？>

2020年に、東京オリンピックが開催されます。世界中から多くの人々が集まり、「日本」に目が向けられる時が来るのは間違いないでしょう。その際に、私たち日本人は、自分たちが住む「日本」という国の魅力を、多くの人々にどれだけ語ることができるのでしょうか。また、真に世界で活躍できる人材とは、日本の伝統、文化、宗教観を理解し、自分たちが住む「日本」という国を代表し、発信していくことのできる人材ではないでしょうか。

私たちは「現代版てらこや」を再興することで、現在の学校教育だけでは教えることのできない、日本の伝統や文化という教養を身につけた子ども・若者を、育てていきたいと考えています。日本の伝統・文化の息づくお寺と協力しながら、子ども・若者・大人など多様な世代が集う地域の中で、子どもたちを育てていく。それにより、「日本」という国の魅力を、世界に発信できる人材を育てていきたい。「てらこや創造プロジェクト」とは、こうした「現代版てらこや」を、日本各地に普及させていくことを狙いとしたプロジェクトです。

お問合せ：NPO 法人全国てらこやネットワーク事務局 〒107-0062 東京都港区南青山 2-26-34 北屋ビル 6F  
TEL：03-5474-3606 e-mail：info@terakoya-network.com

訪日外国人観光客の

手合わせ幸せ

寺社めぐり

香港人観光客編



ショッピング・グルメを目的に訪日する外国人観光客が増加している中、観光スポットとして密かにブームになっているのが寺社。

鎌倉の長谷寺や東京・芝の増上寺といった有名なお寺のみならず、日本人も地元の人しか知らないようなお寺や神社を訪れる外国人観光客が増えている。

香港からやってきた伍萍慧さんもそのひとり。



香港から観光で訪日した伍萍慧（ウ・シンフェイ）さんは、スマホにダウンロードした旅会話メディアアプリの指さし会話帳とガイドブックで日本旅行を満喫。行きたかった根津神社へも迷わず行けた

お寺好きの香港人観光客が  
東京・文京区の根津神社へ

香港からやってきた日本の文化が好きな伍萍慧さん（28歳）が、友人の余佩珊さん（29歳）と一緒に日本を訪れた。6日間の旅程で、東京を中心にショッピングや観光を楽しんだ。滞在中でもっとも印象に残っているのは、来日2日目に訪れた根津神社だったと話す。

「余さんはそうでもないけど、私とお寺と神社が好きなんです。だから、日本でも絶対にお寺か神社に行くこと決めていました。香港でもいろんな廟（お寺）に行きますが、根津神社は香港のお寺にはない荘厳な雰囲気があった、感動してしまいました」

伍さんは初の日本旅行に際し、時間を見つけてはインターネットで検索し、訪れるべきお寺や神社を探していたところ、文京区の根津神社の、乙女稻荷の鳥居の写真に惹かれた。「一目惚れです（笑）。すぐにここだ！ と思い、絶対に行くこと決めました」

そして日本でのコミュニケーションのために、アプリストアでランキング上位にあった旅会話メディアアプリ「JAPAN touch&talk（発売元・情報センター出版局）」をスマートフォンにダウンロード。

「すると、アプリにはガイドも付いていて、そこに根津神社も紹介され



根津神社本殿。外国人観光客にも人気の観光スポットになっている





親友の余佩珊（ユ・ペイシャン）さん（左）と、カフェで旅会話メディアのガイドブックを見ながら次にどこへ行こうかと相談する伍洋慧（ウ・シンフェイ）さん（右）

**根津神社**

〒113-0031  
東京都文京区根津 1-28-9  
TEL. 03-3822-0753



**一緒にお参りしたら  
何も言わなくても仲直り**

ていました。アプリには地図もあつたし、途中で指さし会話を使得って道を聞いたりできたので、迷わずに行けました」

訪れた根津神社は写真で見ただけより、乙女稲荷の鳥居をくぐった瞬間に「鳥肌が立ちました」という伍さん。「実は東京に着いたときに余と喧嘩（けんが）しちゃいました。親友なのはじめ

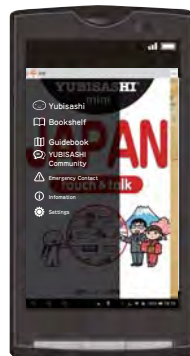
ての喧嘩でした。理由は食事（笑）。初日は気まずい状態でした。でも、根津神社へ行って、日本的なお参りの仕方、お賽銭（さいせん）をして手を合わせたら二人ともすーっと気分が良くなって仲直りできました」

日本の神社のすばらしさを五感で体感した伍さんは、後2日の日本滞在中、最終日に計画していたスカイツリー見学と渋谷でのショッピングをやめて、葛飾区の浄光寺と、周辺のお寺や神社をめぐることにしたと言つ。

「もちろん余さんも大賛成！ ショッピングもまだまだ足りないけど、寺社めぐりはきつといつまでも旅の記憶に残るから」

滞在している池袋駅近くのカフェで、旅会話メディアのカメラ機能を使って撮影した根津神社の写真を「これです！ いいでしょー」と見せたあと、MAPを開いて、浄光寺への行き方を調べはじめた。迷わないようにと声をかけると「指さし会話があるから大丈夫。日本の人もみんな親切だから」と笑った。

伍さんたちが惹かれた乙女稲荷の鳥居

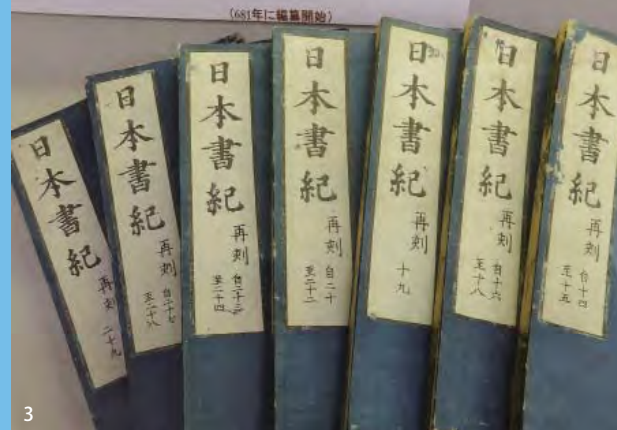


指さし会話帳にガイドブックやマップ機能、さらに本棚、書き込みができる指コミ、カメラ機能などが入ったオールインワンの旅会話メディア「JAPAN touch&talk」は、旅に欠かせないツールとしてインバウンド観光客に人気が高い。中国向けのほか、台湾や英語圏、韓国などの国と言語に対応したものがラインアップされている



## 風まかせ ②

野田博明



# 数奇な運命にもてあそばされた「あの仏さま」

「ゴミ屋」

ミ屋(538)は午後(552)「仏教伝来」これは仏教が日本に伝えられた年代の語呂合わせである。あれっ?と思われた方もおられるのではないだろうか。実は、今どきの受験生はお気の毒なのである。学説が分れるものについてはこのように二つの年代を頭に入れておかねばならない。私の時代は、「仏教伝来、ゴミ屋(538)さん」一本である。538年説はちよつと専門的になるが、『上宮聖徳法王帝説』や『元興寺縁起』の「仏教伝来は欽明戊午」という十干・十二支

の記述に着目した学説に沿ったものである。ところが、わが国の正史である日本書紀は欽明天皇13年(552)の条で、「冬十月に、百濟の聖明王が、西部・姫氏・達率・怒唎斯到契等を遣して、釈迦仏の金銅像一体・幡蓋・経論若干巻を献る。別に表して」と特に干支には言及せず年月のみを記している。

使者を梁に派遣し、朝貢させ、同時に上表して、毛詩博士、涅槃経などの経義ならびに工匠・画師などの下賜を要請し、梁はこれを許した」との興味深い記述がある。これから類推するに、仏教伝来の年は百濟が高句麗の脅威から南方の泗泚へ慌ただしく遷都した538年よりは、旧来の信仰としてではなく国家経営の中軸に仏教を据えた南朝・梁から国家統治の具として仏教の新たな経義や考え方を取り込んだ541年以降と考えるのが妥当である。それが伝来は欽明天皇13年(552)と考える私なりの根拠である。

いずれにしても受験生諸君にとつてそんな七面倒臭い話などどうでもよく、ゴミ屋は午後に来なければならぬのか否か判断してくれということだろう。また「ゴミ出しは出社前にと飼い馴らされた世の父親たちにとつても、「ゴミ収集は昼になる」では大問題といった具合で、ことほど左様に年代ひとつとつても仏教伝来は厄介なお話なのである。

主役は書紀に記された「釈迦仏の金銅像一体」である。百濟王から献上品を受けた朝廷では崇仏派と排仏派に名を借りた権力闘争が激化する。困った天皇は日和見に徹して、崇仏派の代表である蘇我稲目にこの仏像を託してしまう。稲目は明日香の小墾田にある邸宅にまず仮安置、しばらく後、近くの向原にある家をお寺にリフォーム、そこへ移動させる。この書紀の記述により向原寺はわが国初の寺とされている。

これで事が収まればよかつたのだが、問が悪いことに疫病が国内に蔓延。異国の蕃神が災いをもたら

野田博明(のだ・ひろあき) 昭和26年4月生まれ63歳。昭和50年3月、東京大学卒業と同時に日本興業銀行入行。広報部長・管理部長などを経て、みずほホールディングス監査役などを歴任、平成23年に退任。趣味は神社仏閣巡りを兼ねた旅とグルメ。日本書紀など古代史が大好き。



5



7



6



8



9



10

1 向原寺本堂内に架かる仏教公伝由来絵巻。2 “仏法元興発祥”の板書を掲げる奈良市・元興寺。3 日本書紀写本（江戸時代）（明日香村文化財展示・個人蔵）  
4 難波の堀江向原寺の山門を出てすぐ南に隣接して位置する小さな池で難波池と称する。5 蘇我豊浦蝦夷臣の邸宅跡ともいわれる小墾田の古宮跡。6 元善光寺  
7 梅林寺・釣鐘 8 善光寺本堂 9 対馬海峡・機上より。10 梅林寺・本堂

らしたと排仏派がこぞと騒ぎ出し、時の敏達天皇が「それも尤も。仏法を止めよ」と掌返し。これ幸いと排仏派の頭目・物部守屋は向原寺を焼き尽くし、あろうことが献上された仏像もすべて難波の堀江に放擲してしまう。すると天皇をはじめ天然痘に罹る人が国中に溢れ、これは逆に仏像を焼いた祟りだと大騒ぎ。捨てられた仏さまこそたまったものではない。ああ、哀れやその身は暗くて深い海の底。そして、本当に祟りだったのだろうか、敏達天皇は仏像投棄の5か月後に崩御され、その後、この仏像の顛末について書紀は冷淡にも一切、語ることをしない。

『それから半世紀、『善光寺縁起』がこの仏さまに関わる奇縁を伝えるのである。信濃国司に随い都へやって来た本田善光卿が難波の堀江の底から「善光、善光」と叫ぶ仏さまを発見。信州麻績の里に持ち帰り、最初に安置した先が江戸の川柳に「一度詣れよ元善光寺、善光寺だけでは片詣り」と詠われた。元善光寺（飯田市）である。その40年後、仏さまのお告げにより芋井の里へと移る。そこに伽藍造営がなされ、卿の名に因み善光寺と号した。そのご本尊の“一光三尊阿弥陀如来”こそが、百済王から献上されたあの仏さまである。と縁起は伝えているのである。

対馬の小船越に停泊、滞在中に飯の一堂を建てこの仏さまを安置。その仏跡に建立したのが当寺なのだという。処の教育委員会はこの伝承をもとに「日本最古の寺かともいわれるが寺号がわからな」と正直この上ないが、控えめに実は日本最古のお寺だよとそつと手を挙げておられる。これもそんなことがあつたかも知れぬと思えてくる話だからちよつと嘯いておく。

あの仏さまは百済を離れて対馬を経由し、大和の磯城島金刺宮（桜井市）へ。それから小墾田へ追いやられ、さらに向原へと左遷。遂には難波の堀江に……。花の海外勤務のつもりで日本へやってきた仏さま。現実はずう甘くはなく、派閥抗争に巻き込まれた拳句に体よくリストラされ、ポイ捨て!!

本堂に身につまされる。仏さまもご苦労されていたのである。本田善光という奇特な人物が登場しなければ、さすがの仏さまもこれで一巻の終わり、この国に仏法は根づいていなかったのかも知れないのである。しかし、人生？ 下り坂だけではない。元善光寺を経て、善光寺を終の棲家とされた仏さま。江戸時代に入るやあの弥次さん喜多さんもお詣りするなどフィーバーなどど有卦に入り、一世を風靡することとなるから世の中、捨てたものではない。人生？ 山あり谷あり……有為転変は世の習い……仏さまとて万事塞翁が馬……とは、仏さまもほとほと身に染みだことごとく同情申し上げる。

さて、そんな仏さまではあるが、日本書紀には『釈迦仏』と記されていた。ところが、堀江から発見されたのは『阿弥陀如来』、もちろん、善光寺のご本尊は『阿弥陀さま』である。そんな枝葉末節にこだわるところが浅はかな庶民の性。人気ドラマ「相棒」の杉下右京の口癖ではないが、「細かい所まで気になるのが僕の悪い癖」の顛末でありました。その善光寺は平成27年4月5日から5月31日、数え年の7年に一度の「前立本尊御開帳」、あの仏さまの盛儀を執り行う。



## 徳川家康公寄進の 御神輿

### 今

からおおよそ800年前、平安時代末期の文治3(1187)年。源頼朝が海上交通安全と祈願成就のため、千葉県の洲崎明神から天比理乃咩命をお迎えしたのを創始とする品川神社。鎌倉時代末期に二階堂道蘊が宇賀之売命(お稻荷様)を、室町時代中期には太田道灌が素戔嗚尊(天王様)をそれぞれ祀ったと伝え

られる。そして関ヶ原の出陣の折に戦勝祈願に訪れたのが、のちに征夷大將軍となる徳川家康。家康が祈願成就の御礼に奉納したのがお宝の御神輿で、品川神社が空襲に遭わなかった幸運も手伝い、江戸時代初期の特徴を残した都内でも数少ない品。品川区指定有形文化財となっている。この御神輿の特徴は、亀甲紋を

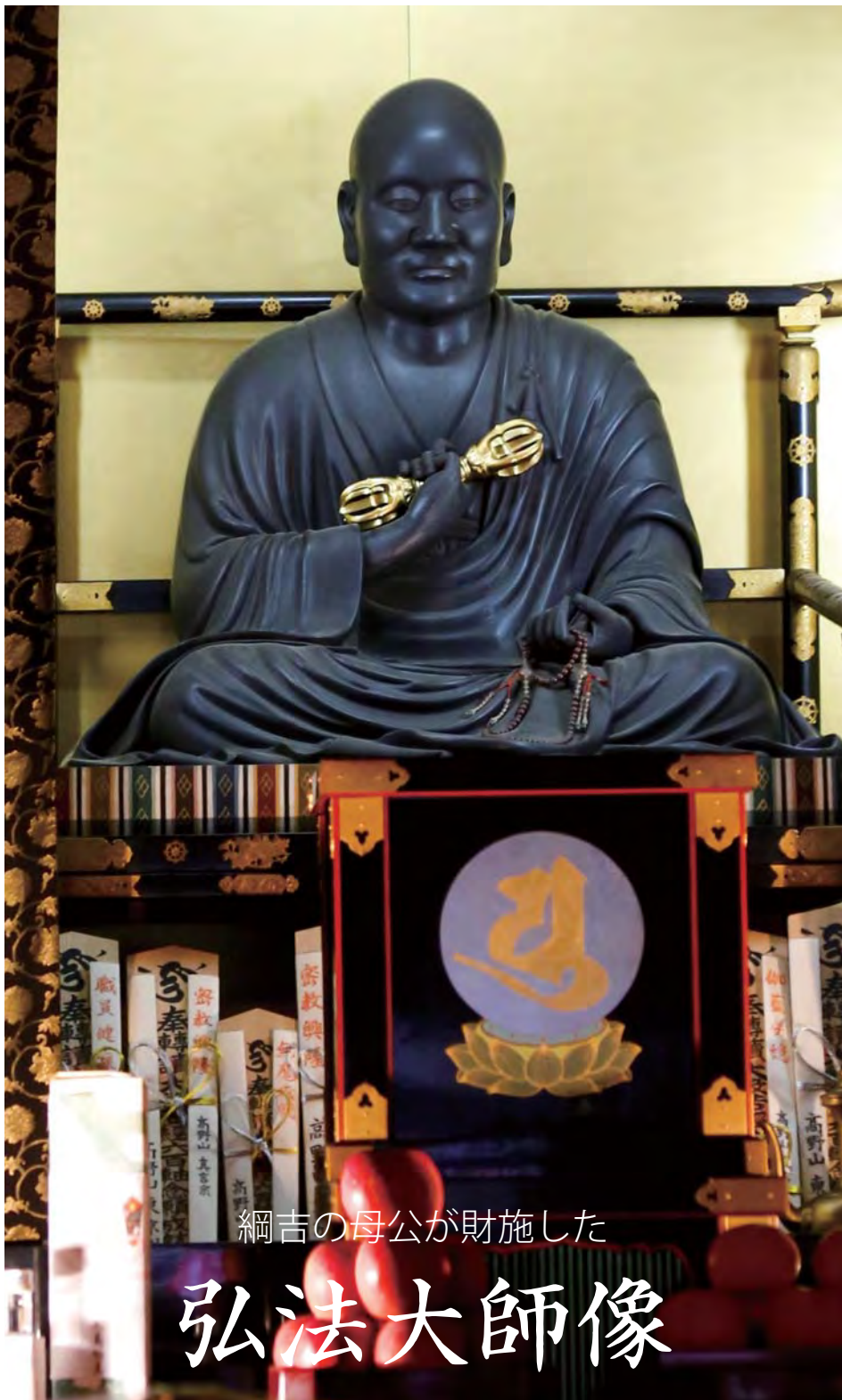
彫った金銅版に覆われた屋根と、そこに打ち出された三ツ葉葵紋。この三ツ葉葵紋のデザインは家康の時代に用いられたもの。屋根に比べて大きな胸部、彫刻が少なく簡素で重厚な作風も、この時代のものであることを示している。台座には穴でなく凹部がつけられており、鳳凰と獅子と担ぎ棒を太い縄で締め上げて固定するのがこの御神輿の特徴だ。

屋根には同じく家康が奉納した「天下第一嘗の面」をつけ、江戸時代には品川つ子たちが担いだとされるが、現在は三代目に役目を譲り、宝物殿で静かに時を刻む。明治時代に勝海舟が「葵神輿」と名付けたこの御神輿をはじめとする品川神社の貴重なお宝たちは、毎年正月と6月、そして七五三のある11月の休日に公開されている。



品川神社  
〒140-0001 東京都品川区北品川3-7-15  
TEL. 03-3474-5575





綱吉の母公が財施した  
弘法大師像

# 高

野山真言宗総本山金剛峯寺の別院として高輪の地に建つ高野山東京別院。「高輪結び大師」の別名は戦国時代の地名「高縄原」に由来しており、お大師さま（弘法大師・空海）の教えのもと、仏さまと人、そして人と人を「結ぶ」場という意味がこめられている。

い高輪だが、建立当時は山奥の木々に埋もれた場所だったという。ここには幅一間（約1.8m）におよぶ貴重な涅槃図が保管されているが、大がかりな修復が必要なため現在は公開されていない。

一方で、訪れる人全てにいつでも等しく姿を見せてくれるお宝がある。ご本尊の弘法大師像である。重厚な門をくぐり、季節の木々や花々

が咲き乱れる境内を歩くと、右手に不動堂、奥に本堂「遍照殿」が見える。この遍照殿の内部、正面に鎮座します大師像がそれである。

開創当時は高野山江戸在番所高野寺と呼ばれた高野山東京別院は、火災のちに徳川五代将軍綱吉の母桂昌院の財施によって再建。弘法大師像もこれにより勧請したものである。手元で黄金色に輝くのは五拵

杵という密教の法具で、ダイヤモンドの体を打ち砕くことからすべての邪心・煩惱・悪心を打ち砕き、人身に迫る諸悪魔を打ち払うとされている。高野山信仰の江戸の拠点として300年以上の昔から檀信徒のみならず広く人々の心のよりどころとなってきた「お大師さま」は、現在も大慈大悲の心で私たちを迎え入れてくれる。



高野山東京別院  
〒108-0074 東京都港区高輪 3-15-18  
TEL. 03-3441-3338



# トレンドNow

今話題のトレンドの波は寺社界にもジワジワ押し寄せています！

トレンド  
発信





**1** 表情豊かなキャラクターを使った楽しいLINEスタンプ

**2** いろいろほとけさま

**3** 巫女のココちゃん

**4** お坊さんの日々コレ！

※画像はLINE Creators Marketよりキャプチャしました。

## 仏教系・神道系 LINEスタンプ

2014年、LINEは誰でも自作のLINEスタンプを製作・販売できるサービス「LINE Creators Market」をスタートさせた。近ごろは「お坊さんの日々コレ」、「巫女のココちゃん」など表情豊かで心を癒やす仏教系・神道系スタンプも少しずつ増え人気だ。仏教や神道にあまり日常で縁がない若者にも親しんでもらえるきっかけになるかも！

スタンプ販売実績は、販売総額は12億3000万円、販売総数は1241万セット（2014年5月8日販売開始～3ヵ月間／LINE発表）。販売上位10位のスタンプは、平均販売額2230万円、上位30位までが1290万円となっている。

クリエイターズスタンプは販売額のうち約50%がクリエイターに分配される。実際にオリジナルのスタンプを販売するにはまずデザインをLINEに申請し、承認を受ける必要がある（中には宗教関係のものは申請拒否されるケースも）。クリエイターとなり人気スタンプを目指すのも一計だ。

## お寺×宇宙!! 意外な組み合わせが人気!

宇宙や星空に興味を持つ女性のことを「宙（そら）ガール」と呼ぶそうだ。女性に限らず宙のミステリアスな魅力に惹かれる人々のために、各地で天体観測イベントなども多数開催されている。そんな昨今、神秘的という点では共通点がありそうだが、お寺×宇宙の意外な組み合わせに注目。

2014年10月4日に野外イベント「宙フェス」が京都・嵐山のお寺で開催された。「上を向いて遊ぼう」をテーマに、多くの人に宙を見上げるきっかけを提供したいと企画された（「宙フェス実行委員会」主催、株式会社ビクセンが特別協賛）。今後、他の場所でも開催の可能性があるといるから楽しみだ。

2014年は「宇宙博」が千葉市の幕張メッセで開催。宇宙ミュージアム「TeNQ」が東京ドームシティにオープンするなど宇宙への関心が集まっている。10月に皆既月食が話題になったのも記憶に新しい。2015年もふたご座流星群など天体現象が控えており、ブームはまだまだ継続の予感だ。



「宙フェス」では、星空を楽しむ「スターパーティー（天体観測会）」や、宙をテーマにした手作り品やカフェが並ぶ「宙マーケット」など、多彩な企画が盛りだくさんだ。

次号は3月発行の予定です。

発行人

一般社団法人 全国寺社観光協会事務局

編集統括

岡本 恵

編集主幹

前田隆義

デザイン

タダノキンシュウ

編集

井上朋紀

梶谷友美

粉木こなつ

石田康二

企画構成

水美光一

制作進行

セン・シセン

寺社 NOW 編集部

株式会社関西マガジン放送局

発行所

一般社団法人 全国寺社観光協会事務局

〒530-0044

大阪府大阪市北区東天満1丁目11番13号

AXIS 南森町ビル 1103号

Tel: 06-6360-9838 Fax: 06-6360-9848

寺社 NOW 1月号

第1巻第2号 平成27年1月1日発行

本誌の表紙、記事、写真、イラストはすべて著作権法で保護されています。

本紙の許諾なしに複写（コピー）したり、印刷物やインターネットのWEBサイト、メール等に転載したりすることは違法となります。

## 初詣は毎年。 おみくじで運試し

初詣は毎年行きますね。おみくじが目当てです。もっと面白いおみくじを増やしたら良いんじゃないですか？ 女子は恋愛おみくじとか好きなので。

私は、特に毎年同じ神社にお参りするわけではなく、いろいろなところに行きます。一緒に行く友人の家の近くの神社とか、人が少なそうな神社を選んだり。でも、若者には八坂神社とかお稲荷さんとか有名なところも人気だと思いますね。周囲の友人も初詣には結構行きたいとよく言っています。

実は、私と友人は最近よく寺社に行くようになりました。せめぐりなんか友達同士の間で小さなブームになっています。普段行かないところにこそ、今度行ってみようと思ってます。



高校生  
西川真央さん (19)

## 台湾と日本、それぞれの 初詣を楽しみます

私は台湾人ですが、初詣は行きますよ。台湾もお正月の時に寺社へ行って、開運厄除・長寿健康を祈願する風習があります。なので、日本に来てからも新しい年を迎える時の行事として初詣へ行っています。

日本の神社やお寺では、お正月に「福餅を奪い合う」という行事がありますが、台湾の「搶頭香（一番に線香を刺せる人が一年間に神様から守られるという言い伝えがある）」と似ていると感じます。また、台湾の初詣は家族と一緒に行くのが普通ですが、日本の場合、家族以外にも友達や恋人などと一緒に行くことも多いみたいですね。同じアジア文化ですが、似た部分と違うところが初詣で観察できるのは面白いです。



会社員  
リョウ・イホウさん (36)



## 「初詣には行きますか？」

### 初詣は家族の幸せを 願う恒例の行事

初詣は毎年行きますよ。三が日の間に、近所の氏神様ともう一社くらいお参りするかな。お正月は離れて住んでいる子どもや孫たちが集まってくるので、一緒に初詣に出かけることも多いですね。お参りして家族全員の健康を願うのが、毎年欠かせない習慣になっています。

最近は寺社ブームなのか、どこの神社も初詣に行く人たちが増えてきたような気がします。元日は特に混雑して大変なのですが、お参りすると心が落ち着きます。小さな孫たちもそれが分かるのか、おとなしく手を合わせてお参りしているのがとてもかわいく思えます。



保険外交員  
梶谷恵子さん (71)

### 新年は三社参りを しないと始まらない！

私は北九州出身で、子どもの頃から初詣は「三社参り」でした。三つの神社にお参りすることを言うんですが、今住んでいる大阪ではあまりやってないようです。

三社参りのやり方は諸説あるようですが、私は一日で三社を回ります。まず家の近くにある氏神様にお参りして、その後は有名な神社や行ってみたかった神社にお参りします。三社回りを終えてやっと「初詣が終わった」という満足感があります。一日で回るので、運動になりますね。いろんな神社での正月の風景が見られるのも楽しいものです。一緒に行く妻には「大変だ」と文句を言われますが、これからも毎年続けるつもりです。



会社員  
松本 隆さん (43)

# Time for Taiwan

思い立ったが台湾吉日



日本よりも  
ひと足早く春が訪れ、  
桜の季節を迎えます。



旧暦5月5日の  
端午節を過ぎると夏の季節が到来。  
海開きも始まります。



旅行なら  
台湾でしょ!  
いざ台湾  
楽しみ隊♪



一年で一番フルーツの  
種類が豊富な季節。  
ジューシーな  
トロピカルフルーツ  
が楽しめます。

11月に入ると  
暑さが和らぎ、  
穏やかな気候が続きます。



**Taiwan**  
THE HEART OF ASIA

**台湾観光局**

<http://jp.taiwan.net.tw/>



臺灣觀光年曆  
Time for Celebration  
TAIWAN TOURISM EVENTS

台湾観光協会

●東京事務所 〒105-0003 東京都港区西新橋1-5-8 川手ビル3階 TEL.03-3501-3591 FAX.03-3501-3586

●大阪事務所 〒530-0047 大阪市北区西天満4-14-3 リゾートトラスト御堂筋ビル6階 TEL.06-6316-7491 FAX 06-6316-7398